


液晶カラーディスプレイ**GH-PSG173SxA シリーズ**


この度は Green House 製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。
また、お読みになった後も大切に保管してください。


警告マークについて	1
ご使用上の警告及び注意	2
付属品のチェック	6
視角の設定	6
コンピュータと接続	7
ボタン説明	8
OSD コントロール手順	9
OSD メニュー項目	10
ビデオモード	12
製品仕様	13
トラブルシューティング	14

警告マークについて

この取扱説明書は、次のような表記をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

なお、 **注意**に記載された事項、及び本文中の注意事項でマークの無い注意事項でも状況によっては、重大な結果に結びつく可能性があります。必ず「ご使用上の注意」を守ってください。

-
-
- ◆ 本書の内容の一部又は全部を無断転載することは固くお断り致します。
 - ◆ 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
 - ◆ 本書に記載した会社名・商品名は、各社の商標又は登録商標です。
 - ◆ 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一誤りや記載漏れ等お気付きの点がありましたら、販売店までご連絡ください。
 - ◆ 乱丁、落丁はお取替えいたしますので、お買い上げの販売店までご連絡ください。



警告

○ 万が一、異常が発生したら

煙が出る、変な臭いや音がする等の異常が発生したときは、すぐに電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いて販売店又は弊社サポートにご相談ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

○ キャビネット（液晶ディスプレイカバー）は外さない、分解・改造しない

内部には電圧の非常に高い部分があり、キャビネットを外したり改造したりすると火災や感電の原因となります。

内部の点検や修理は、販売店又は弊社サポートにご相談ください。

○ 液晶ディスプレイの中に異物を入れない

液晶ディスプレイの通風孔等から内部に、燃えやすい物や金属類等の異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災や感電又は故障の原因となります、特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

万が一、異物が入ったときは、すぐに電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店又は弊社サポートに修理をご相談ください。

○ 水のある場所では使わない

風呂場や洗濯機の近くなど、濡れたりする場所で使用しないでください。火災や感電の原因となります。

○ 不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。平らで十分に強度のある、安定した場所においてください。特にお子様や動物のいるご家庭では十分にご注意ください。

万が一、液晶ディスプレイを落としたり、キャビネットを破損した場合は使用を止め、すぐに販売店又は弊社サポートに点検をご依頼ください。そのまま使用を続けると、火災や感電の原因となる場合があります。

注意

○ 正しい電圧で使用する

AC100V の電源電圧でお使いください。異なる電源電圧で使用すると火災や感電の原因となります。

○ 電源ケーブルを傷つけない

電源ケーブルが、重い物や液晶ディスプレイの下敷きにならないようにしてください。また無理に曲げたり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。ケーブルが破損して、火災や感電の原因となります。

ケーブルが傷ついたりしたらすぐに販売店または弊社サポートに交換をご依頼ください。

○ 雷が鳴り出したら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。

○ 置き場所を選ぶ

下記のような場所に置かないでください。火災や感電の原因又は故障の原因となることがあります。

- × 湿気やほこりの多い場所
- × 調理台や加湿器の近く、油煙や湯気があたる場所
- × 直射日光や照明光が直接あたる場所
- × 衝撃や振動の多い場所
- × 熱器具の近く

○ 保管に注意する

衝撃や振動の多い場所や、直射日光の下、結露・低温・高温・多湿の場所へ長期間放置・保管はしないでください。

注意

○ 下記のような使い方はしない

- × あお向けや横倒し、逆さまにする
- × 押し入れや本箱等の風通しの悪い狭いところに押し込む
- × じゅうたんや布団の上に置く
- × テーブルクロス等をかける

○ 通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。風通しをよくするために、液晶ディスプレイの周囲から 10cm 以内は何も置かないでください。

○ 移動させるときは、外部の接続ケーブルをはずす

液晶ディスプレイを移動させるときは、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、映像信号ケーブル等の接続ケーブル類を外したことを確認の上、移動させてください。火災や感電の原因となることがあります。

○ 旅行などで長時間使用しないときは、電源プラグを抜く

安全のため、必ず電源プラグを抜いてください。火災の原因となることがあります。

○ プラグ・コネクタを持って抜く

電源ケーブルや映像信号ケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らず、必ずプラグ・コネクタの部分を持って抜いてください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

○ 濡れた手で電源プラグ・映像信号ケーブルコネクタに触らない

ぬれた手で電源プラグ・映像信号ケーブルコネクタ等を抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

○ コンピュータの上に液晶ディスプレイを置く時

必ずコンピュータの取扱説明書などで強度を確認してください。コンピュータ又は液晶ディスプレイが破損する原因となります。また、タワー型などのコンピュータを立てて置いている場合は、その上に置かないでください。不安定で危険です。

クラスB情報技術装置

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

国際エネルギースタープログラム

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラム対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



国外での使用禁止

本製品は、日本国内専用に製造、販売されています。日本国外ではご使用できません。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し海外での保守サービスおよびサポート等は行っていません。

This product is manufactured and sold for ONLY domestically in Japan.

This product can not be used oversea.

In case this product uses oversea (out of from Japan), we do not have any responsibility for it.

We also do not support and service for this product.

付属品のチェック

パッケージの中に下記のものが入っているかどうかご確認ください。

液晶ディスプレイ本体	・・・1台	電源ケーブル	・・・1本
アナログ映像信号ケーブル	・・・1本	取扱説明書（本書）	・・・1冊
オーディオケーブル	・・・1本	保証書（3年間）※	・・・1枚

※ バックライト、LCD パネルなどの消耗品については1年間の保証となります。

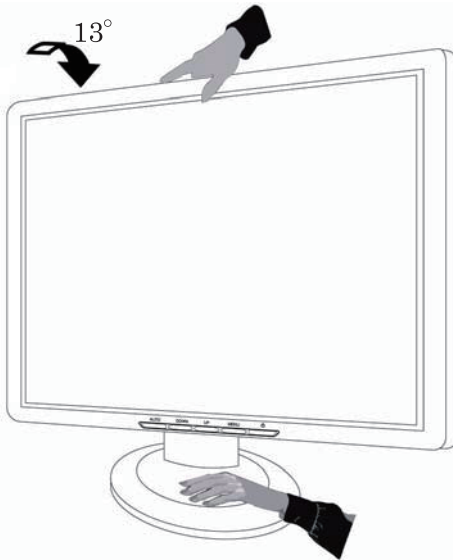
視角の設定

本製品は快適な視覚を得るように液晶画面の角度を調整することができます。

角度の調整は、0°～13°の範囲で調整可能です。

※ 視覚調整時は無理な調整を行わないでください。

製品破損の原因になります。



接続する前に

今まで使用していたディスプレイを本製品に置き換える場合、あらかじめ本製品で表示可能な画面設定に変更した後、コンピュータ本体と接続してください。表示可能な画面設定については、P.12「ビデオモード」をご参照ください。

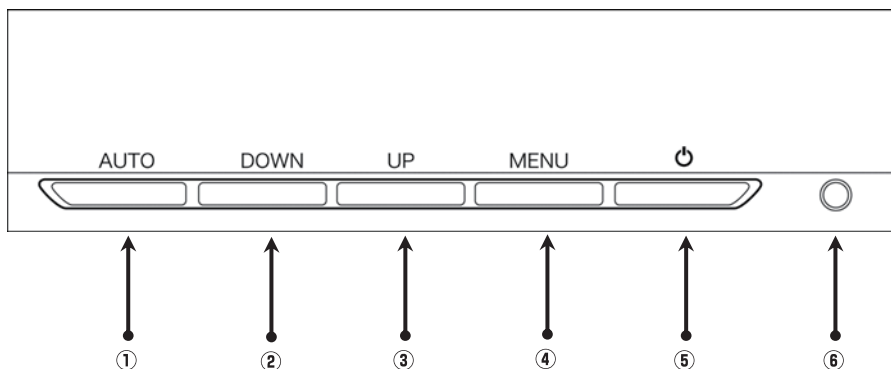
コンピュータと接続する



1. 本製品を接続する前に、本製品とコンピュータ本体の電源が OFF であることを確認します。
2. 本製品背面の Mini D-sub 15Pin 端子 (③) に付属のアナログ映像信号ケーブルを接続し、他方をコンピュータ本体の Mini D-sub 15Pin 端子に接続してください。
3. 本製品背面の音声入力端子 (①) にオーディオケーブルを接続し、他方をコンピュータ本体の音声出力端子に接続してください。
4. 電源ケーブルを本製品背面の電源コネクタ (②) に接続し他方をコンセント (AC100V) に接続してください。

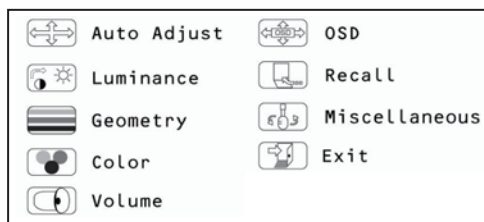
※コンピュータとの接続に際しては、ご使用のコンピュータの取扱説明書をご参照ください。

ボタン説明



















番号	操作ボタン	概要
①	AUTO ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ・ Auto Adjustment が実行されます。 ・ 画面の水平方向、画面の垂直方向や画面に縞模様、ノイズ、文字、アイコン等の輪郭がぼやける等が生じた場合に自動調整を行います。
②	DOWN ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ・ OSD メニューの変更及び調整を行います。 ・ 単体で押した場合はスピーカーの音量の調整を行います。
③	UP ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ・ OSD メニューの変更及び調整を行います。 ・ 単体で押した場合はスピーカーの音量の調整を行います。
④	MENU ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ・ OSD メニューを表示します。 ・ OSD メニュー項目の決定を行います。
⑤	電源ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電源の ON/OFF の切り替えを行います。
⑥	LED ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電源 ON 時に映像信号が入力されると青色に点灯します。 ・ 映像信号が入力されない場合などの省電力モード時には赤色に点灯します。電源 OFF 時には消灯します。

OSD メニューコントロール手順


















1. 本製品下部の MENU ボタン (④) を押すと OSD メニューのメインメニューが表示されます。
 2. メインメニューが表示されましたら、DOWN ボタン (②) 又は UP ボタン (③) を押して調整する項目を選択し、MENU ボタン (④) を押してサブメニューに移行してください。
 3. サブメニューに移行後、DOWN ボタン (②) 又は UP ボタン (③) を押して調整する項目を選択し、MENU ボタン (④) を押して決定してください。
 4. DOWN ボタン (②) 又は UP ボタン (③) を押して、設定値の変更を行います。
 5. 調整が終わりましたら MENU ボタン (④) を押してください。設定が保存されます。引き続き、サブメニュー内に「Exit」がある場合は「Exit」を選択してください。メインメニューに移動します。
 6. サブメニュー項目内の各種数値のみの場合は MENU ボタン (④) を押してください。サブメニュー項目に移動します。
 7. 5の状態になりましたら「Exit」を選択し、OSD メニューを終了してください。
- ※ 引き続き別の設定項目を設定したい場合は、手順2に戻って操作を行ってください。

OSD メニュー項目

メインメニュー		サブメニュー		内容	
	Auto Adjust	/		画面の水平方向、画面の垂直方向や画面に縞模様、ノイズ、文字、アイコン等の輪郭がぼやける等が生じた場合に自動調整を行います。	
	Luminance	 Brightness		画面の明るさを調整します。	
		 Contrast		画面のコントラストを調整します。	
		 Exit		メインメニューに戻ります。	
	Geometry	 H-Position		画面の水平方向の位置を調整します。	
		 V-Position		画面の垂直方向の位置を調整します。	
		 Pixel Clock		画面に縞模様が生じたときに調整をします。	
		 Phase		画面にノイズが生じる場合や文字、アイコン等の輪郭がぼやける場合に調整します。	
		 Exit		メインメニューに戻ります。	
			Color	 9300K	
 6500K		色温度を 6500K に設定します。			
 5800K		色温度を 5800K に設定します。			
	User Preset	 Red			赤色の濃淡を調整します。
		 Green			緑色の濃淡を調整します。
		 Blue			青色の濃淡を調整します。
		 Exit			User Preset から Color に戻ります。
 Exit		メインメニューに戻ります。			
	Volume	 Volume		本機スピーカーの音量を調整します。	
		 Mute	On	本機スピーカーのミュートを設定します。	
			Off	本機スピーカーのミュートを解除します。	
		 Exit		メインメニューに戻ります。	

OSD メニュー項目

メインメニュー		サブメニュー		内容		
	OSD		H. Position	OSD メニューの水平方向の位置を調整します。		
			V. Position	OSD メニューの垂直方向の位置を調整します。		
			OSD Time	OSD メニューの表示時間を設定します		
			Exit	メインメニューに戻ります。		
	Recall		Color Recall	色温度を工場出荷時に戻します。		
			Recall All	OSD から設定できる項目全てを工場出荷時に戻します。		
			Exit	メインメニューに戻ります。		
	Miscellaneous		Sharpness	解像度の変更などで、文字がぼやけたりした場合、文字などの輪郭部分の強弱を調整します。		
			Performance	Default	オーバードライブ機能(※)を使用しません。	
				Optimum	必要に応じてオーバードライブ機能(※)を使用します。	
				Turbo	常にオーバードライブ機能(※)を使用します。	
			Display Information	現在の画面解像度、垂直周波数を表示します。		
	Exit	メインメニューに戻ります。				
	Exit	/		メインメニューを終了します。		

※オーバードライブ機能・・・中間階調応答速度(GTG[Gray to Gray])の高速表示を可能にする機能です。

ビデオモード

- ※ 本製品の推奨解像度は 1280 x 1024 となっております。
- ※ 本製品の解像度及が上記の設定範囲外の場合、正常に表示されない場合があります。
- ※ コンピュータからリフレッシュレートを変更したい場合、下記ビデオモードに近い設定値を選択してください。
- ※ 本製品は、アスペクト比を変更する機能等は搭載しておりません。
- ※ 本製品はディスプレイ切り替え機等での動作は保証いたしかねます。

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	モード
640 x 480	31	60	VESA-VGA
	38	75	
800 x 600	37	60	VESA-SVGA
	47	75	
1024 x 768	48	60	VESA-XGA
	60	75	
1280 x 1024	64	60	VESA-SXGA
	80	75	

製品仕様

- ※1 仕様につきましては品質向上の為、予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。
- ※2 液晶のパネルは非常に精密度の高い技術で作られています。画素欠けや常時点灯する画素が存在する場合がありますが、製品製造上の欠陥ではありませんので予めご了承ください。
- ※3 本製品でサービスコンセント等を使用した場合の動作は保証いたしかねます。
- ※4 Gray to Gray の略。オーバードライブ機能使用時の中間階調応答速度です。

製品型番	GH-PSG173SxA シリーズ
パネルタイプ	17" TFT
最大表示範囲	337.9mm x 270.3mm (W x H)
最大表示解像度	1280 x 1024 (SXGA)
画素ピッチ	0.264mm x 0.264mm
最大表示色	1677 万色相当 (擬似フルカラー)
標準視野角度	上下 65° / 65° 左右 70° / 70°
コントラスト比	1000 : 1
輝度	250cd/m ²
応答速度	2ms(GTG)※4
水平周波数	アナログ信号入力時 31kHz~81kHz
垂直周波数	アナログ信号入力時 56Hz~75Hz
入力信号	アナログ RGB (Mini D-Sub15 Pin 端子)
パワーマネージメント	VESA DPMS
プラグ&プレイ機能	VESA DDC 2B
画面コントロール	OSD
スピーカー	ステレオスピーカー-2 基 (2W+2W)
消費電力	最大 36W (省電力モード時 1W 以下)
電源	AC100V
重量	約 4.3kg (本体)
外形寸法	381mm x 190mm x 397mm (W x D x H)
動作時温度	5°C~35°C
動作時湿度	20%~80% (結露なきこと)
保管時温度	-10°C~50°C
保管時湿度	15%~90% (結露なきこと)

スピーカーから音が出ない

- (1) 本製品とコンピュータがオーディオケーブルで正しく接続されているかをご確認ください。
- (2) 本製品のボリュームとコンピュータ本体側のボリューム設定をご確認ください。

画面に何も表示されない

- (1) 本製品の電源が入っていることをご確認ください。(ランプの色をご確認ください) あわせてコンピュータの電源が入っていることをご確認ください。
 - ① LEDランプ (⑥) が消灯している場合は電源ボタン (⑤) を押してください。
 - ② ①を行っても表示されない場合は電源ケーブルの接続をご確認ください。
 - ③ ②を行っても表示されない場合は電源ケーブルがコンセントにささっているかをご確認ください。
- (2) 電源ランプが赤色の場合
 - ① コンピュータの電源が入っているかもしくは省電力モードになっていないかをご確認ください。
 - ② 本製品とコンピュータのケーブルの接続をご確認ください。
 - ③ ②を行っても表示されない場合は対応外の信号を入力している可能性があります。以下の方法で、対応している解像度、リフレッシュレートに変更してください。

[Windows98,Me の場合]

Windows を Safe mode で再起動し、選択可能なリフレッシュレート(垂直周波数)を選択し直してください。

[Windows2000, XP の場合]

Windows を VGA mode で再起動し、対応している解像度、リフレッシュレートを選択し直してください。

[WindowsVista の場合]

低解像度ビデオ(640 x 480)で起動し、『画面の設定』から『詳細設定』を選択し、さらに『アダプタ』タブ内の『モード一覧』の中から対応している解像度、リフレッシュレートを選択し直してください。

[MacOS 9.x の場合]

1. キーボードの shift キーを押した状態でコンピュータ本体の電源を投入します。(「機能拡張はインストールされません」という表示が出ましたら shift キーを放してください)
2. [システムフォルダ]-[初期設定]-ディスプレイ初期設定及び[システムフォルダ]-[初期設定]-[モニタ初期設定]-モニタ初期設定という 2 つのファイルをゴミ箱に入れてください。
3. OS を再起動して[コントロールパネル]-[モニタ]で表示可能な解像度に設定し直してください。

[MacOS 10..1.3 以降の場合]

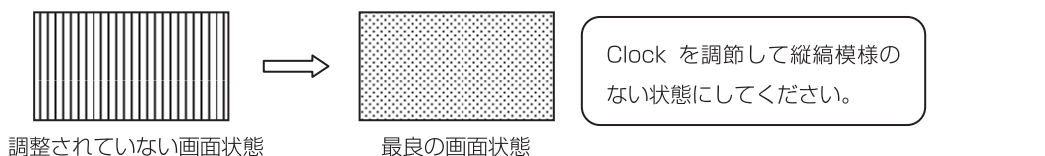
今までご使用していたディスプレイに接続し直して本製品の対応範囲内の画面設定 (P.12 「ビデオモード」 参照) に変更し、再度接続を行ってください。

(3) 電源ランプが青色の場合

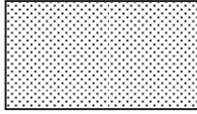
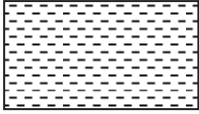
販売店もしくは弊社テクニカルサポートにご相談ください。

アナログ信号入力時画面がにじんだり、ぼやけたりする

- (1) OSD Menu 画面が表示されていない状態でAUTOボタン (①) を押し続けてください。
「Auto Adjusting…」と表示され、自動調整を行います。
- (2) (1)で症状が改善しない場合はリフレッシュレートを変更できる場合はリフレッシュレートを変更してみてください。
症状が改善される可能性があります。症状が改善されない場合は元に戻してください。
- (3) (1)、(2)で症状が改善しない場合は手動で調整を行います。



- ① MENU ボタン (④) を押し、OSD メニューを表示させます。
- ② OSD メニュー内の「Geometry」を選択してください。
- ③ 「Geometry」内のサブメニュー項目の「Pixel Clock」を選択してください。
- ④ DOWN ボタン (②) 又は UP ボタン (③) を押し、Pixel Clock の値を適切な状態に設定してください。
- ⑤ Pixel Clock の設定ができましたら MENU ボタン (④) を押し、決定してください。
- ⑥ 「Geometry」内の「Exit」を選択して「Geometry」メニューを終了します。
- ⑦ MENU ボタン (④) を押し、OSD メニューを終了させます。



Phase を調整して横縞模様のない状態にしてください。

調整されていない画面状態

最良の画面状態

- ① MENU ボタン (④) を押し、OSD メニューを表示させます。
- ② OSD メニュー内の「Geometry」を選択してください。
- ③ 「Geometry」内のサブメニュー項目内の「Phase」を選択してください。
- ④ DOWN ボタン (②) 又は UP ボタン (③) を押し、Phase の値を適切な状態に設定してください。
- ⑤ Phase を適切な値に設定した後、MENU ボタン (④) を押し、決定してください。
- ⑥ 「Geometry」内の「Exit」を選択して「Geometry」メニューを終了します。
- ⑦ MENU ボタン (④) を押し、OSD メニューを終了させます。

※ お客様の環境により (3) の作業は Clock のみ、Phase のみ、または両方の調整が必要になります。

※ お客様の環境により (2)、(3) の作業を同時に行う場合がございます。

トラブルが解決しないときは

下記テクニカルサポートまでご連絡ください。

修理を依頼する場合は保証書が必要になります。

- (1) 保証書に販売店による捺印とご購入年月日が記していない場合は保証対象外となりますので、ご購入後必ずご確認ください。また、販売店による捺印が無い場合はご購入時のレシート・領収書、通信販売の場合は製品の納品書なども購入日付の証明となりますので一緒に保管してください。
- (2) 保証書の再発行は致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

株式会社グリーンハウス テクニカルサポート	
TEL	03-5421-0580 受付時間 10:00～12:00 13:00～17:00 (土、日、祝日を除く弊社営業日のみ)
FAX	03-5421-2266
Homepage	http://www.green-house.co.jp/support/index.html

- ※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。ご確認は当社ホームページにてお願い致します。
- ※ サポートを受ける為にはユーザー登録が必要になります。当社ホームページよりご登録お願い致します。
- ※ ご使用上のご質問、お問い合わせは当社ホームページ内のお問い合わせフォームよりお願い致します。



株式会社グリーンハウス

〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿 1-20-22 三富ビル4階

TEL 03-5421-0580 (テクニカルサポート) FAX 03-5421-2266

ホームページ : <http://www.green-house.co.jp/>

Ver 1.0